

船橋 YMCA 通信



No. 91 2016年7月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 F A X：(043)222-5061



今年度の運営体制

船橋YMCAの運営はボランティアのメンバーによって支えられています。今年度の運営体制が6月20日(月)の千葉YMCA常議員会で確定しました。今年は、以下の4名体制となります。

運営委員長：榎 一光 (自営業)

運営委員：久保田 穰

運営委員：古屋 朝則

担当職員：平田 真姫 (千葉YMCA)

千葉YMCA定期総会

一般財団法人千葉YMCAの2016年度定期総会が5月28日(土)に千葉センターで開かれました。

総会は、出席20名、委任状による出席73名の合計93名で、総会構成員142名の1/3以上の出席があったので成立しました。

総会では、①常議員選出の件、②千葉YMCA会則改正の件、③2015年度事業報告及び収支決算報告並びに監査報告の件、④2016年度事業計画及び収支予算の件の4つの議案が審議され、いずれも原案通り承認・可決されました。



《総会議長をされる河崎望常議員会議長》

会則改正については、これまでの会則を一般財団法人のたたずまいに相応しいものにするため、

定款との整合性に配慮したものになりました。



《2015年度事業報告をする赤澤晃事務局長》

総会の議事終了後ボランティアリーダーへの委嘱状交付が行われ、河崎望議長から出席リーダーの川口千尋さん、関口優子さん、町田風沙さんに委嘱状が手渡されました。



《委嘱状を受けたリーダー達と記念写真》

総会の第2部として、チャリティーラン益金の寄付贈呈式が行われました。

千葉YMCAチャリティーランは、船橋市運動公園(船橋市夏見台)を無料で借用して実施されています。そこで地元への貢献として毎年チャリティーランの益金の一部を船橋市内及び近隣市の障がい児・者支援団体や施設に寄付しています。

昨年10月17日に開催された第18回千葉YMCAチャリティーランの益金より、「日本ダウン症協会千葉県船橋支部とらのこ会」、「社会福祉法人さざ

んか会さざんかキッズ」、「船橋市手をつなぐ育成会」、「千葉県肢体不自由児協会ふれあい広場・アクティブ倶楽部」の4団体に岸理事長から寄付の目録が贈呈されました。



《寄付目録を受けとるとらのこ会の代表者》

欠席の2団体「柏おもちゃ図書館」、「一般社団法人ギフト カフェワルツ」について司会より紹介があり、その後、各団体から活動内容の紹介がありました。

総会の第3部として、「東日本震災被災地支援から学んだこと」と題して、元千葉YMCA職員で現在は横浜YMCA職員の大谷昭雄氏が講話をされました。



《講話される大谷昭雄氏》

大谷氏は、東日本大震災の1年後に宮古ボランティアセンターの所長として現地で活躍していて、私(楨)は2012年11月に激励に訪れ、その後パソコンを1台寄付しました。

“ふなばし市民まつり”

今年の“ふなばし市民まつり”は、7月23日(土)に船橋本町通りで開かれます。

船橋YMCAは、ジョイ&ショッピングフェアフリーマーケットに参加しますので、みなさん買い物にお出てください。今年は、YMCAのリーダー達が売り子として活躍してくれます。



《これは昨年のお店の様子です》

今年のチャリティーラン

今年の千葉YMCAインターナショナル・チャリティーランは、10月15日(土)に船橋市運動公園で行われます。参加費3万円をお支払いいただけるスポンサーと当日の会場運営をお手伝いいただけるボランティアを募集しています。



《昨年のチャリティーランの集合写真です》

今年の大会では、一人で5,000円払ってチャリティーラン特設コースを6周(約10km)するマラソン部門も設けましたので、健脚自慢の方は是非ご参加ください。

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの5月、6月の活動記録です。

- ・ 5月8日(日) 熊本震災支援街頭募金
- ・ 5月23日(月) 千葉YMCA常議員会
- ・ 5月28日(土) 2016年度定期総会
- ・ 6月6日(月) チャリティーラン事務局会
- ・ 6月11日(土) チャリティーラン実行委員会
- ・ 6月20日(月) 千葉YMCA常議員会

編集後記

一般財団法人千葉YMCAとなって二年がたち、財務の見える化が図られ、組織運営も少しは形になってきました。地元の皆様のお役に立つ組織となるように努めていきたいと思っています。(楨)